

運営推進会議

令和5年6月開催分

参加者 介護保険課
包括支援センター
民生委員 前島様
町内会長 福田様
比津交番所長
福田様
生馬公民館館長 松尾様

みのり保育園 寺岡園長
ひさご苑職員 真井 仲田

・利用状況について

1F・・・男性0人、女性8人

年齢 99歳（1人）96歳（1人）91歳（1人）88歳（1人）
87歳（2人）81歳（1人）76歳（1人）

平均年齢・・・88歳

介護度 介護1（5人）介護2（1人）介護3（2人）

認知症高齢者の日常生活自立度

I（1人）IIb（6人）IIIa（1人）

2F・・・男性0人、女性⁸人

年齢 94歳（1人）89歳（1人）88歳（1人）
87歳（1人）85歳（1人）

82歳（1人）81歳（1人）79歳（1人）

平均年齢・・・85歳

介護度 介護1（1人）介護2（3人）介護3（4人）

認知症高齢者の日常生活自立度

IIa（2人）IIb（6人）

最高年齢 99 歳

最下年齢 76 歳

・入退所について

なし

・主な活動内容（5月～6月）

2F 八雲の鯉のぼり外出レク

・意見交換

① ヒヤリハットの報告

1F ヒヤリハット 2 件

・日時：5月3日 21:00 発生場所：居室 ご利用者情報：88 歳女性、歩行器

発生場面：物音がして訪室。ズボン、リハパンを下げた状態でベッドを背に尻もちをついている。床には尿汚染。取っ手の外れた汚物入れバケツが転がっている。バケツ内にも排尿された痕跡あり。臀部左に 1～2 cm の擦過傷あり。他は外傷なし。原因：トイレに行くことが分からなくなっていたか、間に合わないと思い、バケツ内に排泄されようとした際にバランスを崩し転倒したと思われる。対策：居室内にセンサー設置の検討。定時でのトイレ誘導。巡視帯以外での見回り強化。

・日時：6月12日 9:20 発生場所：居室 ご利用者情報：91 歳女性、歩行器

発生場面：センサーが鳴り、訪室。ズボン、リハパンを下げた状態でベッドわきにもたれるようにしてしゃがみ込んでおられる。自力で立ち上がれず、助けを求める。ゴミ箱内に排尿されている。床やベッドシートにも汚染。痛みや外傷はなし。原因：センサーの位置か反応が悪く、訪室が遅れた。夜間はポータブルトイレを使用しているが、同じような感覚で排泄されたかもしれない。対策：センサーの電池交換（その後は良好）ゴミ箱は現在ほとんど使用しておらず、回収する。

2F なし

② 事故報告書の報告

1F 事故報告書 なし

2F 事故報告書 なし

③ 身体拘束等の適正化の為の対策検討

令和5年6月23日、職員会議内で身体拘束等の適正化の為の対策検討を行う。

令和5年2月8日の職員会議内で使用した、平成11年3月に「指定介護老人福祉施設は、指定介護老人福祉施設サービスの提供にあたっては、当該入所者または他の入所者等の生命または身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体拘束その他利用者の行動を制限する行為を行ってはならない。」という厚生省令基準が示されたガイドラインを使用し、ての続きとなる。今回は10ページ目から18ページまでの、『症状別』の項目に関してグループワークを行う。

当グループホームでは医療行為は行われていないが、膀胱留置カテーテルを利用した患者が過去何人かおられた為、抜いた際や使用している際の注意点等を共有した。